



## 新しい年へ…「繋」

校長 五十嵐 吏加

毎年発表される「今年の漢字」。今年は「熊」でした。連日、全国ニュースで取り上げられ、岩見沢市でも足跡が見つかったり、目撃情報があったりと、私たちの生活のすぐそばにある出来事として感じた一年でもありました。

子どもたちが「今年の漢字」を考える、という話を聞き、私も自分なりに考えてみました。義務教育学校として開校し、初めての取組が多かった一年であったこと、まさにスタートの年であったことから、「初」や「始」という漢字が思い浮かびました。しかし、どの出来事の根底にも流れているものは何かと考えたとき、本校の校訓である「つなぐ」という言葉に行き着き、「繋」という漢字を選びました。子どもたちからは、どんな漢字が選ばれるのか、今から楽しみにしています。

栗沢小学校と栗沢中学校を閉校し、一つの学校として歩み始めるまでの過程で、長年にわたり、地域の皆様が子どもたちの学びを大切に、学校と地域が共に歩んできたことを、改めて実感することができました。その積み重ねが、今のくりさわ学舎につながっているのだと思います。

現在、学校では一年間の教育活動を振り返り、次年度に向けた計画づくりを進めています。開校初年度ということもあり、「初めて」の取組が数多くありました。また、昨年度までの取組を土台に、よりよい形を目指して工夫を重ねてきたものもあります。

その一つ一つについて、子どもたちの成長はどうだったか、別の方法はなかったかという視点で話し合いを重ねています。「これがベストだ」と立ち止まってしまえば、成長は止まってしまいます。反省し、改善し、検証する。その繰り返しこそが、学校そのものの成長につながると考えています。

この一年、保護者・地域の皆様には、子どもたちをあたたかく見守り、支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。

校訓には、つながりを大切に、自らが「つなぐ」存在として成長してほしいという願いを込めています。新しい年も、多くの出会いや気づきに恵まれ、人と人、学びと学びをつなぐ一年となることを願っています。

皆様にとっても、実り多き素敵な一年となりますことを心から願っております。

# 岩見沢市立くりさわ学舎 1月学校行事予定

日	曜	行事	SB13:15	SB14:45	SB15:45	SB18:00
1	木	元旦				
		冬季休業				
2	金					
3	土					
4	日					
5	月					
6	火					
7	水					
8	木					
9	金					
10	土					
11	日					
12	月	成人の日				
13	火					
14	水					
15	木					
16	金					
17	土					
18	日					
19	月	全校集会	○		○	○
20	火	岩見沢市議会見学(6年)		○	○	○
21	水			○	○	
22	木	スキー学習(5・6年)		○	○	○
23	金	スキー学習(3・4年)		○	○	○
24	土					
25	日					
26	月			○	○	○
27	火	委員会活動日		○	○	○
28	水	おはなし会		○		
29	木	スキー学習(5・6年)		○	○	○
30	金	スキー学習(3・4・7・8年)		○	○	○
31	土					

いよいよ冬休みが始まります。お子さまが有意義に過ごせるよう、学習や生活のリズム、家庭でのお手伝い、お年玉の使い方、外出時の約束などについて、ご家庭で話し合ってくださいと思います。また過去の事例では、携帯電話やパソコンを使ったやりとりで、相手の気持ちを傷つける書き込みが見られたこともあり、学校側はとても心配しています。さらに、長期休業中は使用時間が夜遅くまで及ぶケースが見受けられます。

新しい年を迎えるこの冬休み、心身ともに健やかに過ごせるよう、使用時間やマナーについて、ご家庭でルールを設けていただけますようお願いいたします。

## 児童生徒会企画で大盛り上がり

学習委員会が企画した〇×クイズで、4～9年生が盛り上がりました。月に数回、昼休みの時間に異学年交流の一環として、いろいろな企画を実施しています。



## 囲碁教室（4年）

今年度も日本棋院のご協力のもと、囲碁教室が始まりました。遠藤悦史棋士の指導で子どもたちは真剣に取り組んでいます。



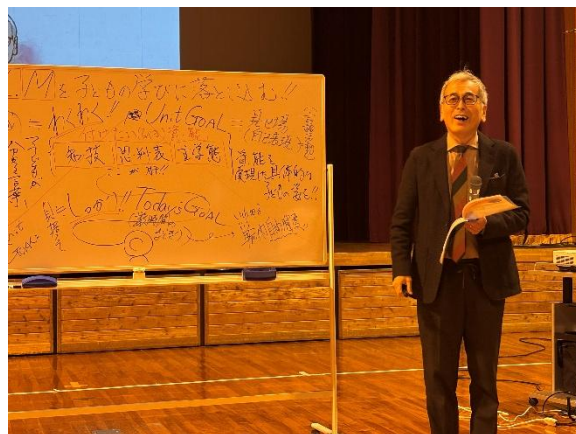
## デートDVについて考えよう（9年）

南空知地区人権擁護委員会のご協力のもと、人権教育を実施しました。事例や相談窓口、恋人との関係づくりのヒント等を紹介いただきました。



## 公開研究会を行いました

4年算数と8年理科の授業公開・研究協議に加え、元・文部科学省学力調査官の大妻女子大学 樺山 敏郎 教授の講演会を行いました。「ラーニングマウンテン」を活用し、学習者に身に付けさせたい資質・能力を明確にするという視点で、今後も授業研究・授業改善を進めてまいります。



## くりさわっ子の活躍！

### 「緑化活動啓発作品」コンクール

- 優秀賞 福田 逢那 さん（5年）
- 優秀賞 増井 洸介 さん（5年）
- 奨励賞 坂上 奏太 さん（5年）

### 北海道青少年科学技術振興作品展

- 努力賞 浦本 旬 さん（5年）

### くりさわ学舎ブログ

<http://ikurisawa-ih.sblo.jp/?1764113642>



ブログ QR コード  
是非ご覧ください。





# 東光だより

子どもが煌めく東光中学校

学校教育目標

## 志 絆

【めざす生徒の姿】

- 将来の夢や理想を追求する生徒
- 感謝の心を忘れない生徒
- 学び続ける生徒
- 自らの責任を果たして社会に貢献できる生徒
- 命と愛を大切にしている生徒

【学校ブログ】



岩見沢市立東光中学校 学校便り  
 令和7年12月24日 No.10  
 発行責任者 校長 木内 一樹

## 「人間中心」であるために

校長 木内 一樹

「ウーブン・シティ」をご存知でしょうか。2020年末をもって閉鎖されたトヨタ自動車東日本東富士工場の跡地に建設されている実験都市の名称です。2021年2月に着工し、今年9月に第1期エリアが開業しています。ここでは、ロボットや住宅など、モノや人がインターネットでつながり、集めたデータを活用して最適なサービスを提供する「ヒト中心の街」を実現するとのことです。私が一番驚いたことは、自動車は基本全てが自動運転であり手動運転はどうやらここでは想定外だということです。正直に申し上げますと、得も言われぬ不安感を覚えてしまいます。これが、人類の夢と希望に満ちあふれた理想郷…とはどうしても思えないのです。（この壮大なチャレンジを否定しているわけではなく、トヨタの関係者の皆様には心から敬意を表したいと思っています！）

私がそう思う理由に、7年前の胆振東部地震の時の体験があります。つい先日青森県東方沖地震が発生し岩見沢市も震度4を観測しましたが、7年前は大規模な停電が発生しそこかしこで信号機が意味をなさない状況がありました。「信号機がない国道など、恐怖でしかない」と思いましたが、諸々の事情で走らざるを得ず、意を決して夜間の国道12号線をかなりの距離を走りました。しかし、意外なほどスムーズに走行できたのです。危険だと思う瞬間も、全くありませんでした。一体どういうことだろう…と思いましたが、「赤信号も青信号もない暗闇の中信じられるのは自らの目だけ」という意識を、同時刻そこにいた全てのドライバーが共有していたからだと程なくして気づきました。オートマチックに「青は安全、進んでよし！」と安易に判断している日常の方がよほど危険だとさえ思いました。テクノロジーの進化は確かに人々の暮らしを豊かにしたと言えるでしょう。しかし、それらへの過度な依存や盲信には大きな危険が潜んでいると実感した経験が、私の思考の根源に根付いているのでしょう。

文部科学省は昨年12月に、「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」を公表しました。これによると「基本的な考え」の中核として「人間中心の原則」と明記されています。生成AIを、有用な道具になり得るとした上で、出力されたものはあくまでも「参考の一つである」と認識するとともに、リスクや懸念を踏まえつつ最後は人間が判断し責任をもつことが重要である、としています。異論の余地が全くないほど「その通り」ではあります。「一人一台端末」が浸透した現在、授業中に教科担任も生徒もAIを活用する場面が増え、教育効果の向上につながっていると実感します。他者（AI含む）の視点を参照しながらものごとに対する見方・考え方を整理していく学びへの姿勢と態度は、多様性が一層重視されるこれからの時代において着実に身につけたい資質です。しかし、「人間中心の原則」が「リスクや懸念」に犯されたとすれば、AIは人類の脅威でしかありません。

オーストラリアでは、今月10日から16歳未満のソーシャルメディアの利用を禁止する法律が世界で初めて施行されました。アメリカでは、対話型AIを開発した会社の最高経営責任者が複数人から提訴されています。いずれの動向も、未来ある若者のネットを介した悲劇に起因したものです。明日から始まる冬休み、本校生徒もたくさんの場面で、ネットをはじめたくさんの「近代テクノロジー」の恩恵を受け、学習に生かしたり生活に彩りを添えたりすることと思います。だからこそ、安易な利活用によりそれらが自他を深く傷つける凶器に

なり得ることを、それぞれの立場で真摯に子どもたちに伝え続けていくことは、現代に生きる全ての大人の責務なのかもしれません。昨日全学年で「ネットトラブル防止教室」を開催しましたが、ぜひお子様がどのような感想をもったか話題にさせていただき、ご家庭でのルール等について改めて確認していただけると幸いです。

身に付けさせたい

自分で考える力

考えを表現する力

自他を大切にする力

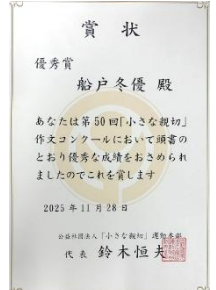
失敗に負けずにチャレンジする力

資質・能力



## 受賞、おめでとうございます！

先月号にてお伝えしました「小さな親切」作文コンクールにおいて全国優秀賞を受賞しました船戸 冬優さん(3A)の作品をご紹介します。過日地方新聞社の取材を受け、すでに記事になっていたり、正月の新春特別号に掲載されたりしますが、学校だよりも掲載させていただきます。



### 宝物の言葉

約八百時間。私が手を洗っていた時間。取り返そうと思っても取り返せない時間。

私は、強迫性障害です。強迫性障害とは些細なことが頭から離れず、その不安をなくすための行動を何度も繰り返ししてしまう心の病気です。私の場合は「自分は今汚れていないか？」という不安がつきまとい、定期的に手を洗わないと授業も頭に入っていないという状態でした。手はひび割れ、皮ふ科から常に薬を処方されていたので、毎度病院に連れて行ってくれる家族にも申し訳なかつたし、小学校の友人と「手洗うのやめなよ。」「それは無理なんだってば。」「と言いつつたびにやるせない気持ちでいっぱいでした。

中学校に上がって環境が変わり、私はとても不安でした。新しい友人ができて、私が休み時間の度に手を洗っていたら、気味悪がられてひとりぼっちになってしまうのではないかと。そんな思いがあったのである程度頑張って隠していましたが、手を洗うことはやめられず、クラスメイトもそれに気づき始めていました。

ある時、私が手を洗っていると、一人のクラスメイトが近づいてきました。また「手洗うのやめなよ」と言われそうできらつきまじりましたが、その子はジャージを肘のところまで捲つて、「お揃いだね。」と言ったのです。アトピー性皮膚炎を持っているらしいその子の腕には一帯に痛そうな傷ができていました。「でも痛そうだから洗うのはほどほどにね。」とも言いました。私はその子が去った後も自分の手を見つめていました。「やめな」はたくさん言われたけど、「ほどほどにね」と言われたのはこれが初めてだったのにも気づいて、ちよつとだけ涙が出ました。

それ以降私は、自分が手を洗いすぎたことを隠さなくなりました。予想とは違つて気味悪がられることはなく、クラスのみんなは「じゃあ私も一緒に洗うね。」と言ってくれたり、私の手を気遣つて雑巾当番を代わってくれたりしました。みんなの思いやりのおかげで毎日が全然辛くなくなりました。

「お揃いだね。」という些細な一言は、私に独りじゃないと教えてくれた宝物の言葉です。他のクラスメイトの優しい言葉や行動は、その人からすれば本当に何気ないことかもしれませんが、でもそんな小さな親切に救われている人が必ずいます。こんな優しさ、温かい言葉で世界中があふれて、みんなが幸せである世界になることを望んでいます。

取り返せない約八百時間。辛いことも多かったはずなのに、思い返すと温かな記憶ばかりです。

## 明日から冬休み～「備え」あれば憂いなし～

明日から1月18日(日)まで冬季休業となります。年末年始もあり、生活リズムが崩れがちになりますが、何をするにも健康第一です。まだまだ感染症の流行期ですので、朝の段階で熱がなくても咳やのどの痛みがあるなど、少しでも体調がいつもと異なる場合は、部活動に参加しない(登校しない)よう、健康観察をお願いします。

す。睡眠、食事、適度な運動が大切です。また、冬休みは次の学年に向けたステップアップを図る時期でもあります。学習面の「備え」も忘れずにしてほしいところです。冬休みの学習に関するアドバイスは、19日(金)に生徒に配布しています。アドバイスを見ながら計画を立て、実行にうつせるようご家庭でもご助言をお願いします。下表は全員に関係する課題や提出物です。詳細は配付物を確認するようにしてください。



1年	国:休み明け漢字テスト 社:ワークブック 英:休み明け単元テスト
2年	国:主張作文・天声人語 社:ワークブック・ノート
3年	国:休み明け漢字テスト 英:休み明け単語テスト・英作文テスト

また、降雪により道路も狭く、歩道には雪山ができ、交通事故防止に細心の注意をはらう必要がありますので、お子様が外出する際には、注意喚起をお願いします。さらに、生徒指導部発行の生活だよりにもありますように、子どもたちがスマホ等によるトラブルに巻き込まれないよう、ご家庭でもご指導をお願いします。持たせる(使わせる)責任は保護者にあることから、正しい使い方ができるようお子様と十分に話し合うことが必要です。そのような「備え」もしていただくと幸いです。

なお、冬季休業にあたり、ご家庭・地域の皆様におかれましては、以下の点につきまして、ご理解願います。

**【学校閉庁日について】**12月29日(月)～1月3日(土)までは、「岩見沢市立学校における働き方改革行動計画」に基づき、冬季休業中の『学校閉庁日』を設定しています。保護者の皆様には、緊急時の連絡は下記の緊急連絡用メールアドレスをご利用くださいますようお願いいたします。その際、折り返しの連絡があることをご承知おき願います。

[tokoc@edu.hamanasu.com](mailto:tokoc@edu.hamanasu.com)



QRコードを読み取り、「メール作成画面はこちら」でメール作成画面に移行できます。学年学級、氏名の記入を忘れずをお願いします。

## 1・2年スキー授業、用具の準備と点検を

1月21日(水)から2月3日(火)まで保健体育科の授業として1・2年生のスキー授業を三笠市桂沢スキー場にて実施します。スキー場が人数を調整するため、年間行事予定から日程を変更した学級もありますのでご注意ください。日程は以下の通りです。体育の授業において子どもたちには説明し、文書も配付していますが、冬休み明けすぐに実施されることから、ご確認願います。午後まで実施しますので、昼食の準備が必要となります。また、指導については、地域のスキー指導ボランティアの講師の先生にもお世話になります。

1月21日(水) 2年 AB組	1月22日(木) 2年 C組
1月27日(火) 1年全組	1月28日(水) 2年 C組
1月29日(木) 2年 AB組	2月3日(火) 1年全組



### 【1・2年生のご家庭へのお願い】

冬休み中にスキー用具や持ち物の点検・準備などをお願いいたします。特に、板とブーツのフィッティングとビンディング(金具)の解放値の調整はPL法(製造物責任法)により、教職員やボランティアの講師が調整することはできません。事故を未然に防止するためにも、ご家庭の責任において**必ず事前の点検・確認(販売店での調整:有料)**をお願いいたします。

## 子どもの心の健康をみんなで守りましょう

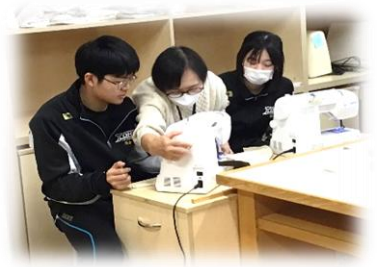
冬休みが終わりに近づくと、仲間に会えるうれしさの反面、何か不安なことがでてくるお子様もいることでしょう。まずはお子様からよく話を聞いてあげてください。保護者が把握した子どもの悩みや変化は、学校に相談して、ともに悩みを軽減できるよう考えていきましょう。希望があればスクールカウンセラーが相談窓口となることも可能です。学校に相談しづらい場合は、生活だよりに記載のある相談窓口の活用も考えられます。子ども本人からでもよい窓口もありますのでご確認ください。学校では、助けを求める教育(援助希求的態度の育成)を継続して行っています。近くの大人が子どもの心(の健康)を守ることができ、さらには尊い命も守ることができると信じています。



## けがなく、事故なく～感謝です～

11月から12月にかけて学習支援ボランティアの皆様には授業のお手伝いをしていただきました。ミシンボランティアを武蔵 容子様、清田 悦子様、秦 ひろみ 様、柔道指導ボランティアを袖潤 剛様にお手伝いいただきました。

家庭科では、生徒たちも安心してミシンを操作することができました。体育の柔道では、教員とともに安全面に目を配りながら支援していただきました。使い方ややり方を指導して下さることで、教員が安全面での配慮をしやすくなり大変助かっています。無事に授業を終えることができました。ありがとうございました。



## 先輩からのアドバイス～自らの現状を顧みよう～

12月11日(木)本校の2年生において卒業生によるアドバイス講座を実施しました。学校だよりNo.6に記載した通り、全国学力・学習状況調査の結果を受けた取組の一環で、総合的な学習の時間のキャリア教育と関連付け、卒業生から学習への動機づけの機会として実施しました。高校生になって思う「中学校での勉強」「高校に入って役立ったこと」を中心にお話ししてもらいました。後輩に向けた「授業」はとても頼もしく、大変立派でした。卒業生の皆さんはもちろん、高等学校のご協力にも感謝申し上げます。協力していただいた卒業生の皆さんは、以下のとおりです。ありがとうございました。



- ☆北海道岩見沢農業高等学校 赤澤 海斗さん・宮谷 一嘉さん
- ☆北海道岩見沢東高等学校 阿部 悠吾さん・八木橋柚香さん
- ☆北海道岩見沢緑陵高等学校 岸本 怜来さん・廣瀬 瑛太さん

## お知らせ

### ● 市内スキー場の割引について

先日ホワイトパークスキー場(グリーンランドスキー場)の割引券を学校から配付しました。萩の山スキー場はリフト券購入時、中学校の身分証明書を見せると割引の対象(一緒の家族も)になりますので、ご承知おきください。

### 1月行事予定 ※年間行事予定を配付していますが、こちらでもご確認ください

- 1日(祝)～3日(土) 学校閉庁日
- 12日(祝) 成人の日
- 19日(月) 冬休み明け登校日
- 20日(火) 3年後期期末テスト
- 21日(水) 2AB スキー授業
- 22日(木) 2C スキー授業
- 24日(土) 英語検定
- 26日(月) 小学校6年生1日体験入学
- 27日(火) 1年スキー授業
- 28日(水) 2C スキー授業
- 29日(金) 2AB スキー授業

新入生保護者説明会(岩見沢小保護者)

- 30日(金) 特別支援学校入学試験

### 2月行事予定

- 3日(火) 1年スキー授業
- 4日(水) 1・2年学力テスト  
新入生保護者説明会(東小保護者)
- 10日(火) 公立高校推薦入試
- 11日(祝) 建国記念の日
- 12日(木) 私立高校入試(A日程)～13日
- 13日(金) 全校議会・常任委員会
- 17日(火) 私立高校入試(B日程)～18日
- 20日(金) 1・2年後期期末テスト  
特支卒業を祝う会

### 【スクールカウンセラー来校日】

1月27日(火)・2月3日(火)・24日(火) 13時～16時→予約は学校へお願いします。



《校訓「四つの光」》  
「知」の光…磨かれた知性  
「愛」の光…美しい心情  
「行」の光…徳行と技術  
「健」の光…すぐれた健康

《教育目標》  
自ら真理を求め、進んで学び、よく考える。  
自らあたたかな心を養い、友をいたわり、よく助け合う。  
自ら働く喜びを求め、責任を持って行動する。  
自ら健康に関心を持ち、気力に満ちた心身をきたえる。

《中央ブロック CA スローガン》 地域・家庭・学校が Win&Win のお付き合い～学校っていいな!地域っていいな!

## 第3の学習ツール "スタ・サブ" で学びをアップデート

先月号でお伝えした通り本校は、文部科学省の指定を受けた授業時数特例制度による「柔軟な教育課程：未来探究タイム」を独自に編成し親和的な集団形成をねらいとしたマルチレベルアプローチの取組を行っています。また合わせて「課題のある教科の基礎学力向上」の取組も行っています。

これらの取組の最終的なねらいは、親和的な集団形成による安心できる環境の構築をベースに、新たな学習補充のための時数を組み合わせることで、持続可能な学力向上を実現することです。この取組をツールの面で支えているのは、岩見沢市の学力向上策であるOKスタディとAIドリルです。

これらの策が効果的に働き、学力向上の兆しが見えてきました。しかしもう一層高く確かな学力を定着させるには、授業と家庭学習をつなぎ合わせる新たなツールが必要であると判断しました。そこでスタディサプリを導入することとしました。学校の授業で学んだ内容を家庭で確実に定着させたり、AIドリルでは難しかった「苦手分野の根本的な理解や深い学び（インプット）」を可能としたり、生徒の主体的な学びと確かな学力向上を多角的にサポートできると考えています。

これらの総合的な学力向上策は、教務主任の「吉田 綾恵」教諭が設計しています。以下に、その計画の概要をお伝えします。

本校では、学校だより8月1日発行『特別号』において



- 「思考力を高める授業づくり」
- 1 「社会とつながる」教育課程の実現と改善サイクルの確立
  - 2 不断の授業改善
  - 3 学力向上を図る機会の確保

これらをお知らせしていました。今回は、3 学力向上を図る機会の確保として、「未来探究タイム」の活用についてお伝えします。

「未来探究タイム」は授業時数特例制度により今年度から始まった

新しい取組です。今年度、本校では3年生27時間、1、2年生は22時間を設定し、右図のように運用しています。3年生の基礎学力向上の取組では、「OKスタディ」のテキストやオンデマンドの授業動画を活用した学力テスト対策を行いました。出題傾向

	課題のある教科の基礎学力向上の取組	親和的な集団生活をねらう取組
3年	19時間	
2年	8時間	8時間
1年	14時間	

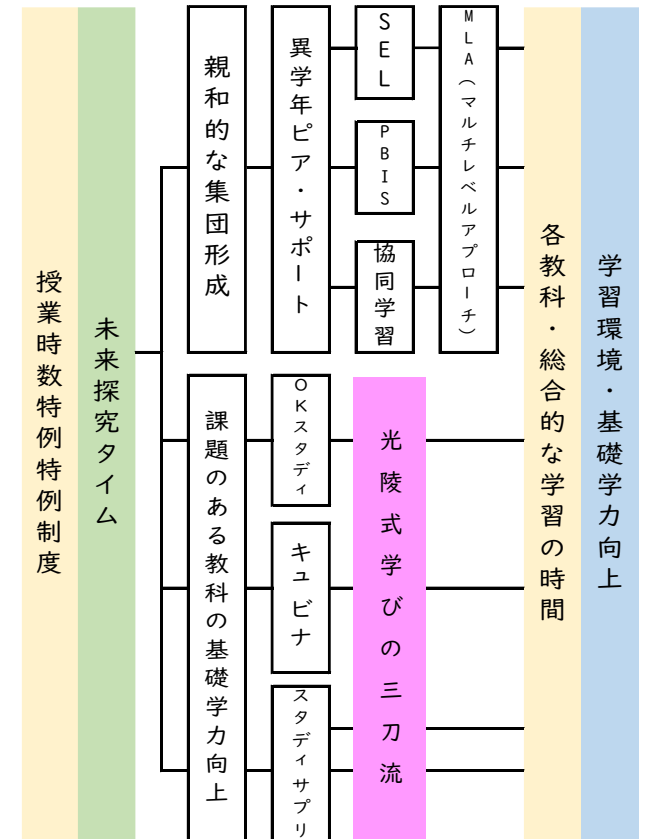
がまとまっており、範囲を勉強しやすいと生徒たちからも好意的な意見が多くありました。また、AIドリル「キュビナ」も、1人ひとりの習熟度に合わせて最適な問題を出題します。粘り強く取り組むことで、必要な知識を効率よく習得することができます。

加えて、今回リクルート社より無償試用の提案をいただき、3月末まで「スタディサプリ」を試用することになりました。「スタディサプリ」の映像授業は質が高く、理解しやすいと多くの利用者から好評であると言われていています。授業（動画）で理解し、演習で定着することを目指していて、授業（動画）を見て「わからない」ところは過去の単元に遡って学習することが可能です。これは、本校が目指している「学びを自己調整する力」を育成するために有効です。自分で課題を見つけ、解決するために1人ひとりのペースに合わせて学習することができるようになると期待することができます。

また、1、2年生は6～2月の間で「未来探究タイム」を設定しています。主に2月はまとめの時期として年度末に行われる標準学力検査（NRT）を意識しています。現在、1、2年生は落ち着いた環境で授業に臨むことができるよう学習環境を整える取組を重視しています。個人思考の時間を大切にしたり既習事項の復習をしてから授業に入ったりすることで、自分で考えることに着目しています。さらに、「キュビナ」や「スタディサプリ」をもっと活用し、主体的な学びの育成へと繋げていきたいと考えています。

来年度のドリル教材は、生徒たちの声を反映させて決定していきます。「キュビナ」と「スタディサプリ」のどちらが子どもの自律した学びに繋がるのかを教員側もこの3か月でしっかり検証し、判断していきたいと思っています。

学力向上の取組は、常に進化させていく課題です。今の取組を常に顧みながら、生徒たちにとっての最適解を見つけていきたいと考えています。



## ヘルメット着用義務化

ご理解願います

令和8年度より、生徒の登下校時の安全確保のため、自転車通学についてはヘルメットの着用を通学許可の必須条件とすることを決定しました。

近年、登下校中の自転車同士や自動車との接触事故が多発しており、頭部への重大な損傷に至るケースも十分想定されます。生徒の生命を守る観点から、従前の努力義務では不十分と判断させていただきました。保護者の皆さまには、ご理解のほどお願いいたします。

なお、詳細につきましては本日配付の文書をご確認ください。

## 各種出前授業

ご講話ありがとうございました

- ★11月28日(金) 特別支援学級金融教育  
一般財団法人ゆうちょ財団の皆さま
- ★12月3・4日(水・木) 第3学年主権者教育  
岩見沢市議会事務局の皆さま
- ★12月8日(月) 第2学年進路講話会  
岩見沢東・岩見沢農業・とわの森三愛・札幌日大高校の皆さま
- ★12月9日(火) 第3学年ライフプランニング授業  
ソニー生命保険株式会社の皆さま
- ★12月18日(木) 第2学年薬物乱用防止教室  
ライオンズクラブの皆さま

## 赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

生徒会執行部が赤い羽根共同募金運動を行い、多くの生徒や先生方が募金に協力してくれました。

寄せられた募金は、社会福祉協議会を通して様々な福祉の分野に役立てられることになります。



## 三者懇談・保護者会

ご対応ありがとうございました

3年生の三者懇談と1・2年生の保護者会が行われました。ご多用のところ大変ありがとうございました。懇談でお話いただいた内容は、3年生は進路指導に、1・2年生は今後の教育活動にいかして参ります。

また、学校評価のアンケート調査にご協力いただきましたことを感謝申し上げます。本年度の教育活動についていただいた貴重なご意見を次年度の教育計画に反映して参ります。アンケートの結果と回答、今後の方策につきましては後日お知らせいたします。

## ★— 1月の行事予定 —★

1日(木)	学校閉庁日(～3日)	
5日(月)	学費引落日(9)②	
14日(水)	冬季休業最終日	
15日(木)	授業開始(5時間日課)	
16日(金)	3年後期期末テスト	
19日(月)	2年スキー授業(1・2組)	
20日(火)	2年スキー授業(3・4組)	SC 来校
21日(水)	全協常任委員会⑧	
22日(木)	2年スキー授業(1・5組)	
23日(金)	英語検定③	
26日(月)	2年スキー授業(2・3組)	
	学費引落日(10)①	
27日(火)	2年スキー授業(4・5組)	SC 来校
29日(木)	1年スキー授業(1・2組)	
30日(金)	1年スキー授業(3・4組)	

==== 学校閉庁日と電話対応について ====

『岩見沢市立学校における働き方改革行動計画』に基づき、本校では12月29日(月)～1月3日(土)を学校閉庁日と設定しております。学校閉庁日には、教職員は勤務していません。期間内に生徒に関わる緊急の連絡がある場合は、こちらにご連絡ください。

koryoc@edu.hamanasu.com

なお、冬季休業中の電話対応につきましては、8時00分～16時40分とさせていただきます。時間外になりますと、音声自動応答となります。ご理解をお願いします。

◇:\*:☆:\*:◇:\*:: お子様が安心・安全な冬休みを過ごすために ☆:\*:◇:\*:◇\*:

### ○規則正しい冬休みを

学級で配付しました『冬休みのきまり』『青少年センターだより』を保護者の皆さまもご一読ください。

### ○感染症対策を

マスク着用、手洗いの励行、こまめな換気など基本的な感染症対策をお願いいたします。

### ○お子様の心の変化のキャッチを

会話をいつも以上に増やしていただき、お子様の悩みや思いを受け止めてください。中にはご家族や学校に知られたくない悩みがあるかもしれません。生徒には行政機関等の相談窓口を配付しております。右のQRコードからも相談窓口の情報が確認できます。保護者の皆さまもご承知おきください。



◀相談窓口一覧▶

☆\*+ 冬休み明け 悪天候等の対応について(確認) ☆\*+

視界不良となる猛吹雪等の悪天候において、「臨時休校」や「日課の繰り上げ・繰り下げ」の措置等が必要な場合はtetoruにてお伝えします。また、急激な天候の変化により、tetoruの連絡がないときでも、安全が確認できない場合は、安全が確認されるまで、生徒は登校させず、自宅に待機させてください。その旨を学校に連絡していただければ、遅刻・欠席扱いとはしません。

大規模災害やJアラート発令時も同様の対応となります。詳しくは4月25日配信のtetoruをご参照ください。

《校訓》 強く 正しく 明るく  
《キーワード》 チームで創る「共有・協働・貢献」

岩見沢市立緑中学校  
学校だより 第10号  
令和7年12月17日

緑 の 沃 野  
みどり よく や

発行責任者  
校長 小野 篤夫

## 「実践して改めて実感すること」

今年度も残すところ3か月余りとなりました。この1年で改めて実感することがあります。小学校で授業をする機会があります。授業は教科書をベースに組み立てます。体験を重視した学習も展開します。しかしながら想定した時間通りには授業は展開しません。自分の中では想定内であっても悔しい結果の連続です。

時に授業後に意見をもらうことがあります。「私ならこうしますね。」「〇〇さんは、こんな風感じていたようですよ。」などといった感じでしょうか。子ども目線で、率直な意見をいただきます。人に言ってもらうことで、忘れていたことや見落としていた大事なことに気付くことができます。そして、子ども時代には自然と芽生えていた興味・関心が蘇り、次の時間の学びについて子どもたちの顔を思い浮かべつつ、楽しみながら自分で思考します。

今、企業における人材育成が大きな課題になっています。学校現場も同様です。子どもたちと一緒に考えながら、子どもたちのよさを引き出しつつ、教職員としての視野が広がり、それが自信となり信頼される教職員へと成長していきます。人材育成のためにと、自分の経験則から正論で論破しようとする、思い描く方向にはなかなか辿り着けないような気がします。なぜなら、正論を言うとき、自分の目線は、必ず相手より高くなっているからと言われます。教えようとする人間を好きにはなれないのは人間の本能かもしれません。

ただ、学校では先生と子どもたちの関係はというとそうではありません。それは、「教えてほしい」という子どもたちがいて、互いの合意の上で上下関係ができているところがあるからです。「言葉は、関係性の中で、相手の感情に届く」を改めて学んだ1年でもあります。本校で勤務する教職員一人一人が魅力的な存在として活躍できるように、これからも地域に誇れる学校を追求していきたいと思っています。

## 令和7年度 中学生対象、小学校での学習サポートボランティア募集

冬休み期間中、小学生の学習をサポートする「冬季学習会」のボランティアスタッフを募集します。

### ◇ 活動日時・場所

・第一小学校

12月25日(木)・26日(金)9:00~11:00  
(北真小学校:冬季は実施しません)

### ◇活動内容

- ・小学校の先生と一緒に、児童の学習を支援します。
- ・勉強の進め方を一緒に考えたり、わからないところを教えたりする活動です。
- ・1日だけの参加も可能ですので、ぜひ気軽にご参加ください。

### ◇申込方法

参加希望者は、各自のiPadからQRコードを読み取り、申し込んでください。

### ◇申込締切:12月22日(月)

- ◇子どもたちの「できた!」の笑顔に触れられる、とてもやりがいのある活動です。
- 多くの皆さんの参加をお待ちしています!


令和7年度 冬季  
中学生対象  
学習サポート  
ボランティア  
募集中

小学生の「この問題どうやるの?」を教えられる方! 大歓迎!

第一小 12月25日(木)・26日(金)9時~11時  
北真小 冬季は実施しません。

集合時刻 第一小学校に開始15分前  
内 容 小学校で行う、冬季休業中の学習会で、小学生の勉強をサポートする活動です。  
各校の先生と一緒に、児童の学習と一緒に考えたり、教えたりします。1日だけの参加も可能です。  
申込締切 12月22日(月)まで。

参加希望者は、各自のiPadからQRコードを読み取り申し込んでください。



## 全学年 総合的な学習の時間「ボランティア学習・アイマスク体験」

今年度は、①視覚障がいを持つ方と実際に接することで、障がいに対する理解を深めること、②視覚障がいを持つ方が、暮らしの中でどのような工夫をし、何を願っているのか、実際にアイマスクによる実体験を通して、関心を高めるとともに、自分たちにできるサポートの仕方を考えること、をねらいとして学習しました。

体育館で、岩見沢市社会福祉協議会の皆さんの指導のもと、「アイマスク」と「介助者」の二人一組で、体育館内に設定されたコースを周回し、ガイドヘルプの方法を教わりました。感想からも、この時間が、障がいをもつ方々との社会の中での「共生」や「支え合い」の大切さに思いを馳せる時間となったことが伝わってきました。



## バスケットボール部(男子)

### 第40回北海道中学校バスケットボール新人大会 北大会出場！！

男子バスケットボール部は、10月11日(土)・18日(土)・19日(日)に開催された南空知地区予選会において、見事2位入賞を果たし、全道大会への切符を手に入れました。

今回出場する「第40回北海道中学校バスケットボール新人大会 北大会」は、12月26日(金)～28日(日)に北見市留辺薬町で開催され、全道各地区から24校が集うハイレベルな大会です。緑中学校男子バスケットボール部が、この大舞台でどのような活躍を見せてくれるのか、大いに期待が高まっています。

【北大会】(会場 道立北見体育センター、北見市立体育センター、留辺薬町体育館 他)

12月26日(金) 9:00～ 3チームによる予選リーグ

Bブロック 帯広西陵中(帯広)・滝川江陵、開成、新十津川中(北空知)  
岩見沢緑中(南空知) 会場:道立北見体育センターA

27日(土) 9:00～ 決勝トーナメント 1・2回戦

28日(日) 9:00～ 準決勝・3位決定戦・決勝・表彰式

## インフルエンザ等感染症に注意～一人一人の予防が大切です～

冬季に入り、全国的にインフルエンザをはじめとする感染症の流行が続いています。本校でも、生徒に予防を呼びかける等、感染拡大防止に努めていますが、体調管理にはご家庭でのご協力が欠かせません。

登校前の検温、こまめな手洗い、人が集まる場での咳エチケットなど、基本的な予防行動を改めて、お願いいたします。

また、発熱や咳などの症状がある場合は、無理をせず受診・休養を優先してください。引き続き、お子さまの健康を守るため、ご家庭のご協力を、引き続きお願いいたします。



インフルエンザの感染経路は「飛沫(ひまつ)感染」と「接触感染」です。

うつさないために	かからないために
<b>咳エチケットを心がけよう</b>	<b>手洗いをしよう</b>
咳やくしゃみが出るときは、周囲の人にかからないよう、マスクを着用するなど、日々、気をつけましょう。	帰宅時、食事前などには、石けんを使って、必ず手を洗いましょう。手洗い後の手指消毒は、さらに効果的です。
	

**インフルエンザ感染予防のポイント**

- ☑ せき、くしゃみ、鼻水などの症状がある時のマスク着用
- ☑ 適度な湿度(50～60%)を保つ
- ☑ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ☑ こまめな換気
- ☑ インフルエンザワクチンの接種

北海道ホームページ

## 冬季休業中の緊急時連絡先について

長期の休業期間は生徒にとって、「ひと休みの時間」となりますので、ゆっくりと休養を取って、普段ではできない体験をしてほしいと思っています。しかし、一人でいろいろと考えて不安や悩みを抱えてしまう場合もありますので、ぜひご家庭でもこの機会に生徒との対話を大切にしてください。

学校閉庁日は、12月29日から1月3日までとなっています。この間は、留守番電話での対応となりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。また、冬季休業中の「家庭から学校への緊急連絡」は、緑中学校専用緊急連絡用メールアドレスへお願いいたします。何かありましたら、下記アドレスへご連絡ください。



緑中学校専用緊急連絡用  
メールアドレス

[midoric@edu.hamanasu.com](mailto:midoric@edu.hamanasu.com)

👉QRコード

緑中学校 0126-22-0669



## 今後の「悪天候時の対応」について

本校の悪天候時の対応をお知らせします。お子さんと一緒に対応について、ご確認ください。

### 【登校前】荒天により臨時休校、あるいは始業時刻の繰り下げを行う場合

- ★天候の状況を見極め、午前 6 時 30 分頃までに判断した上で、基本的に「テトル」で連絡します。
- ・緊急時にはテトル配信の件名に【重要】と記載します。その際は、必ずご確認ください
- ・「受信確認」のないご家庭には、学校からの電話で確認をさせていただくことがあります。ので、緊急連絡時の受信確認にご協力をお願いします。
- ・校区内であっても地域や場所によっては、天候に違いがあります。緊急連絡の有無に関わらず、各家庭で登校が難しいと判断した場合は、お子さんを無理に登校させず、学校へご連絡ください。(出席停止の措置となり、欠席とはなりません。)

### 【登校後】荒天により日課を繰り上げて下校、あるいは学校で待機とする場合

- ★日課を繰り上げて下校等となった場合は、「テトル」でご連絡します。
- ・このような場合、保護者の送迎を待つか、下校するかを、予めご家庭で確認しておいてください。
- ・送迎を待つ生徒がいる場合は、待機教室を用意します。
- ・スクールバスの運行に変更がある場合は、随時ご連絡します。
- ・状況に応じ、個別にお電話をする場合がありますので、ご了承ください。

### 【その他】

- ★登校時に天候が急変した場合、各家庭でお子さんの安全を考慮し、自宅に戻り天候が回復してから登校するなど、事前にご相談ください。その際は必ず学校へご連絡をお願いします。(出席停止の措置となり、欠席とはなりません。)
- ★緊急連絡先の電話番号等に変更がある場合は、担任までお知らせください。

1月			2月		
日	曜	行事	日	曜	行事
3	土	学校閉庁日(12/29~)	2	月	スキー授業(2年)
18	日	冬季休業最終日	4	水	学力テスト(全学年・3年模試)
19	月	冬季休業後集会、表彰伝達集会	5	木	入学説明会
20	火	後期期末テスト(3学年)	6	金	スキー授業(1年②)、第3回漢字検定
21	水	職員会議(新年度計画)	9	月	令和7年度研究開発校事業報告会 (授業該当学級以外、午前日課)
22	木	職員会議(新年度計画)	10	火	公立高校推薦入学試験
23	金	英語検定	11	水	【建国記念日】
26	月	スキー授業(2年①)	13	金	入試 私立 A 日程、SC 来校日
27	火	SC 来校日	14	土	入試 私立 A 日程
28	水	口座振替日	16	月	特支学校合格発表、 鉄北地区家庭学習習慣(第4期~20日)
29	木	評議専門委員会	17	火	入試 私立 B 日程
30	金	スキー授業(1年①)、特別支援学校入試	18	水	入試 私立 B 日程、職員会議
			20	金	後期期末テスト(1,2年) 市内特支卒業を祝う会
			27	火	SC 来校日

# 五稜



『五稜の精神』 確かな知性を身に付けよう【知】 豊かな感性を養おう【徳】 健やかな心身を育もう【体】

## 「いいとこみつけ」

校長 小林 広

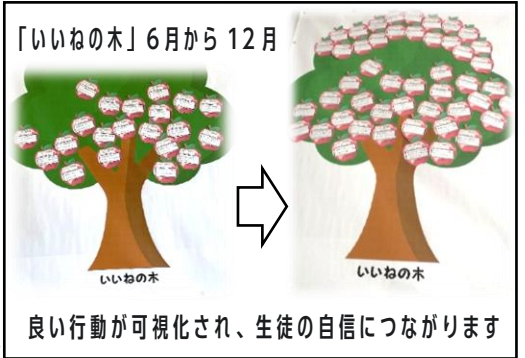
2025年も保護者・地域の皆様には学校教育への深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは日々の学校生活の中で大きく成長しています。

### 「あたりまえ」の中にある「価値」を伝える ～子どもたちの心を育てる「いいとこみつけ」～

本校では4月から全学年でポジティブな行動支援(PBIS)を実践しています。これは、「注意する」よりも「認める・褒める」ことに重点を置き、望ましい行動の習慣化を促す取り組みです。三年前から続けている「いいとこみつけ」と連動させ、子どもたちで「良い行動基準」を作成し、教師はもちろん子どもたち同士でもその良い行動を「認め合う」活動へと進化させた取り組みとしています。

	認める・褒める 望ましい行動を促す	注意する 望ましくない行動を減らす
3A	...	...
授業中	...	...
休み時間	...	...
給食	...	...
登下校	...	...
課後	...	...

良い行動があったら、具体的な言葉とカードで認め合うことで、「自分は価値ある行動ができる」という自信を育てています。できた時には「いいねの木」にシールを貼って即座に認めます。「〇〇さんの行動は『思いやり』だね」と価値を言葉で伝え合うことで、子どもたちは「自分の行動が役に立った」と実感し、自己肯定感を高めることとなります。



この取り組みで大切にしているのは、単に褒める・認め合うだけでなく、その行動が持つ「価値」を実感できるようにすることです。「安心・安全」「思いやり」「主体性(責任)」といった、生きていく上で大切な「価値」に基づいていることを、子どもたち自身が意識できるように支援しています。



“風で飛びそうなプリントに気づいてそっと重しを置く子”、“率先して片付けする子”、“困っている友達に声かけする子”、“給食の準備を進んで手伝ったりする子”、先生に言われたからではなく、「自分がそうしたいからやる」という自律的な心が育っています。「あたりまえ」に見過ぎてしまいそうな「思いやりある行動」に注目することで、子どもたちはその大事な“価値”を再確認することができています。

私たちの願いは、この力が学校内だけでなく、ご家庭や地域、そして将来の社会生活での「生きる力」へとつながることです。冬休み中、ご家庭でもお子さんの素敵な行動を見つけたら、「助かったよ、思いやり、ありがとね」と、価値づけて褒めていただければ幸いです。

来る2026年も、職員一同、子どもたちの健やかな成長のために粉骨砕身、教育活動に精進してまいります。どうぞ良いお年をお迎えください。

## 拡大全校朝の会・全校レク ～生徒会執行部の運営で～



11月26日(水)の1校時に体育館で行いました。生徒会執行部の運営で、通常の全校朝の会を終えた後に全校レクという内容です。全校レクは学年縦割りチームで実施。そのメニューは、①ジェスチャーゲーム(伝言ゲームのジェスチャー版。)②王様ゲーム(チームごとに割り箸くじで王様と番号を決定し、王様は「〇番は〇番をほめなさい」等の命令を出す。)③NGワードゲーム(チームの一人の後ろにNGワードを掲げ、周りの皆で質問を繰り返してNGワードを言わせる。)というものでした。

①ジェスチャーゲームでは、6チームで1チームずつがみんなの前でジェスチャーでの伝言を繰り返しました。身振りで次の人に何とかお題を伝えようとする姿に、みんなで体ごと向けてニコニコ、クスクスしながら、最後にお題に正解、不正解にかかわらず楽しく拍手していました。②王様ゲームは、王様になった人から出す命令は、“相手が不快になるような命令は出さない”ようにとい



う執行部の指示のもと、各グループからは和やかな雰囲気が見えて伝わりました。最後に③NGワードゲーム。インフルエンザなどの感染予防でマスク姿がいつも以上に多くならざるを得ませんでしたが、ほとんどの生徒の目は笑っていました。



生徒会執行部の仕切りと参加する生徒の態度の両方がいい感じの拡大全校朝の会でした。

## 赤い羽根共同募金への協力

「みんなで支え合うあたたかい地域づくり」をスローガンとして、お年寄りや体の不自由な人など、困っている方への義援金を募ることによって、福祉や社会貢献への関心を高める取組です。

11月下旬から事前に生徒会だよりで赤い羽根共同募金の周知をして、12月2日(火)と3日(水)に生徒会執行部が赤い羽根共同募金の活動を校内で行いました。朝の登校時間に合わせて、玄関ホールで募金の呼び掛けを行っていました。募金に協力する生徒の姿が何人も見られました。職員室や校長室、事務室にも募金箱を持ってよびかけをしました。



12月8日(月)には岩見沢市社会福祉協議会の方に来校いただき、生徒会執行部が代表して集めた募金(総額12800円)をお渡ししました。

## 『tetoru』での配信について ～欠席連絡以外の活用も～

先日のお知らせのとおり、悪天候等での学校からの緊急連絡は『tetoru』アプリを通じて配信いたします。荒天が気になる季節です。あらためまして、どうぞよろしくお願いいたします。

また、緊急連絡以外でも、日常的に保護者のみなさまへのご案内、特にチラシやパンフレットもお送りさせていただいておりますので、ぜひご覧ください。

## 冬休みもひとりじゃない — 相談窓口のご案内

冬休みは楽しい時間である一方で、友人や家族との関係、学校生活の悩みなどをひとりで抱え込み、孤立や孤独を感じてしまうこともあります。

そんな時は、ためらわずに相談窓口を利用してください。家庭の事情、心の不安など、どんな小さなことでも話してよいのです。あなたの声を受け止め、支えてくれる人が必ずいます。休み中も安心して過ごせるよう、ぜひ活用してください。



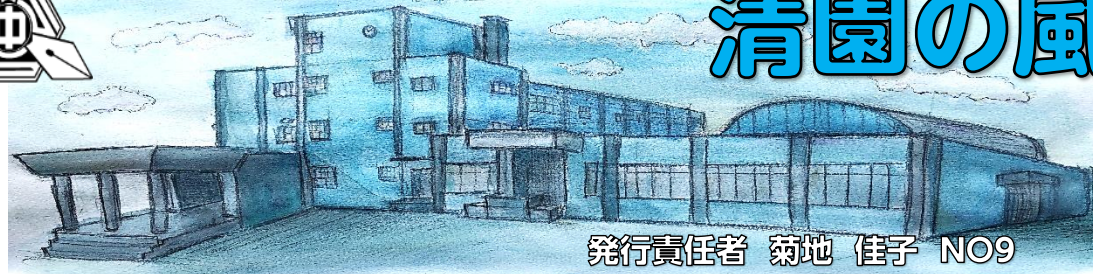
名称	所管など	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日 24 時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和7年5月19日～ 令和8年3月23日 の月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 1/7～1/30 毎日 17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日 24 時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日 9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日 24 時間対応	様々な悩みを相談できます。
こどもの人権 110番	法務省	0120-007-110	平日 8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定 NPO 法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日 16:00～21:00 (12/29～1/3 除く)	18 歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。
少年サポートセンター「少年相談 110番」	北海道警察	0120-677-110	平日 8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日 9:00～21:00 土 日 祝 10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康 SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝 6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891	平日 10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3 除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) 080-9612-1247 (SMS 専用)	平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。

# 1月の行事予定

日	曜日	行事予定	学年	1	2	3	4	5	6	給食
1	木	元旦 学校閉庁日	1 2 3							
2	金	年始休業 学校閉庁日	1 2 3							
3	土	学校閉庁日	1 2 3							
4	日		1 2 3							
5	月		1 2 3							
6	火		1 2 3							
7	水		1 2 3							
8	木		1 2 3							
9	金		1 2 3							
10	土		1 2 3							
11	日		1 2 3							
12	月	成人の日	1 2 3							
13	火		1 2 3							
14	水		1 2 3							
15	木		1 2 3							
16	金		1 2 3							
17	土		1 2 3							
18	日		1 2 3							
19	月	全校集会 委員会・プログラム委員会 図書長期貸出分返却	1 2 3	○	○	○	○	○		☆
20	火	図書長期貸出分返却	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆
21	水		1 2 3	○	○	○	○	○		☆
22	木		1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆
23	金	英語検定	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆
24	土		1 2 3							
25	日		1 2 3							
26	月		1 2 3	○	○	○	○	○		☆
27	火		1 2 3	○	○	○	○	○		☆
28	水	1・2年朝自習週間(～2月4日)	1 2 3	○	○	○	○	○		☆
29	木		1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆
30	金	1・2年スキー授業 特別支援高等部入学者選考検査日	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆
31	土		1 2 3							



# 清園の風



発行責任者 菊地 佳子 NO9



岩見沢市立  
清園中学校



岩見沢市立  
メープル小学校



岩見沢市立  
志文小学校

清園中学校区 3校接続スローガン

～利他共生～

自分で決めた！挑戦できた！  
と力強く言える学校・子ども

## 人間万事塞翁が“丙午(ひのえうま)”



校長 菊地 佳子

「人間万事塞翁が馬」という有名な寓話があります。この話の面白さは、く馬が逃げる⇒逃げた馬が駿馬を連れて戻ってくる⇒息子が落馬して足の骨を折る⇒けがのおかげで兵役を免れる)というように、「不運と幸運」が交互に訪れるところにあります。

不利な状況がかえって幸運をもたらすこともあれば、逆に有利な状況が不幸を招くこともあります。人生とは固定的なものではなく、流動的なもの。だからこそ、幸福が不幸に、不幸が幸福に転じることもあるのです。状況が変わるたびに一喜一憂するのではなく、日々やるべきことを淡々と積み重ねていくことが大切なのだと思います。(『もの見方が変わる 座右の寓話』戸田智弘 著 より)

さて、「この学年の女子は嫁に行けない」——これは、私が中学生のとき、ある先生に教室で言われた言葉です。私は 1966 年(昭和 41 年)丙午生まれです。

昔からの迷信では、丙午生まれの女性は「夫の寿命を縮める」「気性が荒い」など、根拠のない言い伝えがありました。その影響で、前年の昭和 40 年の出生率が 2.14 だったのに対し、昭和 41 年は 1.58 にまで下がりました。ちなみに、翌年の昭和 42 年には 2.23 と回復しています。マスコミがこの迷信を取り上げたことで、「この年に女の子が生まれたら…」と不安に思った人たちが、出産を控えたり中絶を選んだりしたそうです。

来年 2026 年(令和 8 年)は、60 年に一度の丙午の年です。時代は大きく変わりました。だからこそ、さまざまな情報に触れる中で、根拠のない「フェイク」や「デマ」に惑わされず、正しく見極める力を持ちたいものです。

「嫁に行けない」と言われた丙午生まれの同級生たちは、迷信通りに不幸な人生を歩んでいるかという、もちろんそんなことはありません。迷信は迷信。結婚を選ばない人生もありまじ、さまざまな場所や立場で活躍している女性たちがたくさんいます。

今さらではありますが、「嫁に行けない」という言葉は、現代では明らかに問題発言です。昭和の時代には許されていたのかもしれませんが、今の価値観では到底受け入れられません。

出生率が大きく下がった私の学年は、例年よりクラス数が少なかったり、高校入試の倍率が下がったりと、有利な面もありました。そのときは、勇気を出して産んでくれた両親に感謝しました。しかし、大学入試では現役合格できず、翌年のベビーブーム世代と一緒に受験することになり、チャンスを活かせなかったという苦い経験もあります。

60 年も生きてると、さまざまな出来事があります。家族との別れや新しい家族の誕生、異動先での出会い、そして学校では多くの子どもたちや保護者の皆さんとの出会い、別れ、再会——。

「人間万事塞翁が馬」は、私の好きな言葉です。人生には大きなピンチもあれば、チャンスもあります。耐えがたい不幸もあれば、舞い上がるほどの幸福もある。

中学校では、冬休みが明けると高校入試が本格化します。試験日まで努力を重ねた自分に自信を持って、人生初の岐路、大きな挑戦に立ち向かってほしいと思います。そのためには、今やるべきことをしっかりと積み重ねていくことが大切です。

いろいろな試験で、不合格も合格も経験してきました。試験前の何とも言えない不安な気持ちや、試験後の結果が出るまでの地に足が着かないような感覚——それでも、常に前を見据えて「次にどうするか」を慌てずに考え、対処していくことの大切さを、私はこれまでの経験から学んできたと思います。

いよいよ、新年まであと 1 週間ほどとなりました。この 1 年、清園中学校へのご理解とご協力を本当にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

来年もきっと、変化の激しい一年になることでしょう。そんな中でも、皆さまにとって実り多く、穏やかで健やかな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

## 専門家から学ぶ!!

先月から、岩見沢市の地域ボランティア補助金等を活用し、各教科で外部の方をお招きし、授業を行っていただいております。今年も毎年恒例となっている**柔道・書道・ダンス**・そして、冬休み明けには**スキー**が行われ、子どもたちは本物から技を学んでいます。写真は柔道とダンス・書道の授業での一コマです。講師の方々は昨年度来ていただいた方々ということもあり、子どもたちも顔見知りで、より楽しく安心して学んでいる場面が多く見受けられました。講師の先生ありがとうございました。



**柔道講師 齊藤裕紀さん**



**書写講師 栗田公康さん**



**ダンス講師 櫻井啓輔さん**



## 薬物乱用防止教室!!

先日参観日の4時間目に行われました、**岩見沢はまなすライオンズクラブ**による薬物乱用防止教室の様子を紹介いたします。ライオンズクラブは永きにわたり子どもたちの安心安全な成長を支えてくれている団体です。毎年薬物の恐ろしさと正しい知識を子どもたちに教えて下さいます。今年度は講演の最後に生徒と一緒に、「薬物乱用はダメ!!絶対ダメ!!」と声をそろえて拳を振り上げてくれました!!



## ❁ 学校閉庁日 ❁

**12月29日から1月3日**までは学校閉庁日であり、職員は終日不在となります。緊急の場合は下記の学校専用緊急連絡用メールアドレスへご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。**QRを読み込むとアドレスの入力は不要です!!**なお、生徒の生命や安全に関わる重大事態の場合は、まず警察または救急等へご連絡ください。



## SMS 清園中学校区

### 保護者対象子育て相談サロン開催中

10月から保護者の有志が集まって、子育ての相談をするための新たな親同士のネットワークが作られています!!

相談し合う内容は、主に高校への進路や、子どものSNSとの向き合わせ方、子どもが学校に足が向かなくなったときの対象法など多岐にわたります。特定のテーマを設けていないため、参加者が気軽に話題提供をし合い自由に対話を進めるスタイルです。お茶を飲みながら楽しく行っております。現在清園中、メープル小の保護者数名で月一回実施しております。誰でも参加OKですので希望があれば**教頭二瓶までお知らせ下さい**。【次回開催】の日程

★1月27日(火) 18:00~ 会場 清園中学校

## 各種相談窓口一覧

名称	所管等	電話番号	受付
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)  (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応
ほっかいどうこどもライン 相談	北海道教育委員会		令和5年5月1日 令和6年3月25日 までの月曜のみ 17:00~22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応

親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00~17:00
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30~17:15
チャイルドラインほっかい どう	認定NPO法人 チャイルドライン支 援センター	0120-99-7777	毎日16:00~21:00 (12/29~1/3除く)

## 1月の行事予定

日	曜	校内行事
1	木	元日 学校閉庁日
2	金	学校閉庁日
3	土	学校閉庁日
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	冬季休業終了
19	月	学活(1・2年ピア) 分掌・学年部会(2月) 諸活動停止日
20	火	成績一覧表提出(3年)
21	水	スキー学習(2B) 企画委員会 PTA四役会議(5)
22	木	スキー学習(2A)
23	金	職員会議(2月) 諸活動停止日
24	土	
25	日	
26	月	分掌・学年部会(後期反省) 諸活動停止日
27	火	校内研修(今年度の反省) 諸活動停止日
28	水	学活(2年・学科説明会) 企画委員会
29	木	スキー学習(1A)
30	金	スキー学習(2A) 職員会議(後期反省) 諸活動停止日 特別支援学級入試
31	土	

## 「巳」から「午」へ 岩見沢市立明成中学校 校長 松野 岳彦

11月中旬、研修会があり「新ひだか町」を訪れました。

目的地までの国道を進んでいくと、道路の両脇には牧場が現れ、競走馬が自由に駆け回っていました。競走馬が牧草の中を自由に走りまわり、たてがみを大きく揺らして走る姿と太平洋の海が合わり、何とも美しい光景が目には焼き付いています。

令和7年も残りわずかとなりました。年末になると、今年も一年が過ぎるのが早かったと毎回思います。「巳」から「午」へと、干支がまた一つ前に進みます。

10月4日、高市早苗氏が自民党総裁誕生となった折、「馬車馬のように働いてもらいます」「働いて働いて働いて…」との発言が物議となったのも、2か月前のこと。

来年に向けても明成中の職員は、馬車馬ではなく、人間味あふれスマートに走る、そんな姿を見せたいものです。

先週は、参観日にたくさんの保護者に足を運んでいただきました。

授業の様子を熱心に参観されていた様子を見て、毎回うれしい気持ちになります。中には、遠慮がちに廊下から教室の様子をうかがう姿や、お仕事の合間を縫って兄弟の学級を行き来する姿などもありました。学校では、日常の生徒の様子を少しでも知っていただきたいと思って、ブログでほんの少し授業の様子を発信しています。しかしそれも生徒の学校生活のほんの一部にすぎません。ですから、参観日にはありのままの生徒の姿や学校の雰囲気をご保護者に見てもらおうことが何よりも考えています。

さて、4月からのお子さんの成長はいかがでしょう。

日の出小と明成中では、「**挑戦・協働・貢献**」という三つの姿を大切にしながら学校生活を進めてきています。

- 授業中、「わからないけどやってみよう」と頑張る姿、友だちに質問したり先生に教わったりして自分から行動する姿が増えています。**【挑戦】**
- 学習面ではもちろん、学級活動や様々な行事でも仲間と協力して取り組む姿、協力して高めあう姿が随所に見られました。**【協働】**
- 勉強や当番活動等で困った友だちにそっと寄り添う行動力があります。小学生と接する場面では、丁寧に支援する姿があります。自分たちで居心地の良い環境を目指して行動しています。**【貢献】**



12月は一年のしめくりであり、来年に向けて新しい気持ちを整える時期です。「ここが成長した」「来年はここに挑戦してほしい」と、保護者からの「I(アイ)」メッセージをぜひ伝えてみてください。来年もよろしくお祈りします。

Thank you!  
**教育大生と連携「美術科」 複数の指導者による個別支援**

3学年の美術科では「自分自身を描く」ことをテーマに自画像を制作しています。単に顔を描くのではなく、「自分を形づくる思い」を作品に込めることを目標としています。制作前の自己分析で生徒は、自分は一つの言葉で説明できる存在ではなく、色々な思い出や好きなものが折り重なってできていることに気がつきました。それぞれの個性を作品に落とし込み、背景に誕生花を描いたり、バスケットボールや思い出の物を取り入れたり、どの作品もその子らしさが光っています。

今回、教育大岩見沢校の学生と一緒に、8回にわたり生徒の支援を行いました。複数で個別支援にあたり、専攻分野を生かした助言ができたことは、生徒の学びをさらに深める貴重な機会となりました。

美術科担当  
山添 萌 教諭

教える場面(知識・技能)では、油絵、日本画、水彩など、それぞれ異なる分野を学ぶ大学生が助言を行いました。生徒の選んだ画材に合わせて、「どうするとよく見えるか」「色の重ね方はどうか」など生徒一人一人と対話し、一緒に考えながら制作しました。

日本画(専) 油絵・水彩(専)

3名の先生による個別支援と専門的な助言の充実

制作前の自己分析では、自分をどの視点で表現するか(過去・現在・未来)を自由に選び、自分のイメージにあうエピソードを決めました。生徒はそれぞれの世界観を持っているので、今後も表現の幅を広げていきたいと考えています。

●どの場面の自分を描きたいですか?  
(過去 / 現在 / 未来) **生徒 自己分析シート**

●具体的にどんな場面の自分で、どんな気持ちの自分を表現しますか?  
具体的な場面… 男子がバスケットボールを打つ瞬間  
その時の気持ち… 得意な気持ち **1休! 勝ちしかありません**

教育大生 萌々花先生 (ももん先生)

UDLの要素を取り入れた振り返りを蓄積しています。自分の目標を立て、取組の状況や作業スピードを把握することで活動全体の見通しをもち、主体的な活動を目指しています。

取組の過程を可視化

13 振り返り **生徒 振り返りシート**

顔以外の部分がだいたいできた! やまちゃん先生に教えてもらった塗り方をしたらバスケットボールを立体的にすることができた。ももん先生とやまちゃん先生ありがとうございました!

制作の探究度 **90%**

教育大生 大和先生 (やまちゃん先生)

次回の目標 **顔つくる、背景ぬる**

**躍動の軌跡**

- ☆全日本U-15フットサル選手権大会 **道央地区「準優勝」**
- ☆全日本U-15フットサル選手権大会 **出場**
- 岩見沢拠点校サッカー部
- ☆岩見沢間税会 税の標語 **「優秀賞」** 鎌田 莉歩
- ☆環境美化標語 **「佳作」** 三橋 勇三郎
- ☆第72回よい歯のコンクール **「優秀賞」**
- 鎌田 莉歩 難波 光斗 三浦 渉聖
- 厚谷 晴花 大砂 貴龍 椎本 海加
- 高木 桃芭 吉村 結妃

この大会には、クラブチームに所属する本校生徒が多く出場し、活躍しています!

☆青少年読書感想文 全道コンクール **「北海道学校生活協同組合賞」**

☆特別賞 **藤枝 皇王**

税の標語 **優秀賞 鎌田莉歩さん**

読書感想文(全道) **特別賞 藤枝皇王さん**

# 全校ピア・サポート 今年度のテーマは“望ましい人間関係を学ぶ”

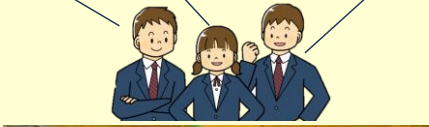
挑戦 協働

今年度の縦割り学習の集大成として「全校ピア・サポート」を実施しました。1つのグループに1年生から3年生までが集まり、提示された課題について「自力解決」「集団解決」を通して交流しました。「3年生が後輩をリードし、1,2年生は先輩の姿から学ぶ」という、明成中の素敵な伝統は、3年間の意図的な異学年交流を通して、今年度も着実に育まれています。



## となりのとなりの他己紹介

山田タロウです  
山田タロウさんのとなりの佐藤ゆうこです。  
山田タロウさんのとなりの佐藤ゆうこさんのとなりの加藤ケンです。



縦割りグループのウォーミングアップ「他己紹介」を通して、温かい雰囲気づくりを行います。



各自の考えを模造紙に整理・分類し、交流を深めました。3年生が司会を務め、主体的に後輩をリードする姿が随所に見られました。

①今日の課題  
他の人の問題を解決するためにどうしたらよいか考えよう!

②今日のポイント  
どんな悩みを抱えている  
5W1Hを使って問題を整理する

事前に学級・学年の「ピア・サポート」にて課題解決に必要な知識・技能を学習しています。本時はその学びを生かし、実生活でよく見られる課題をどのように解決していくべきか、全校生徒で考えを共有します。

相談内容  
友達とうまくいかない  
と悩んでいます...

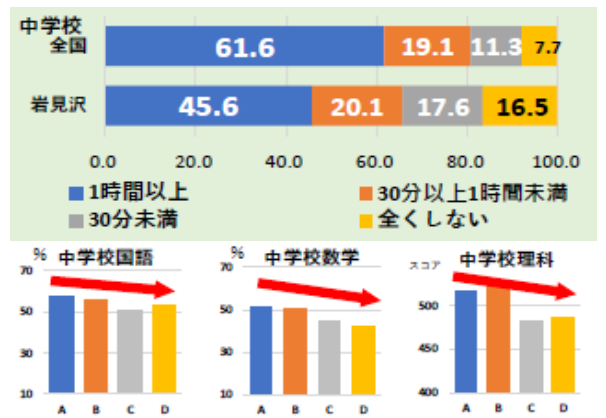
③集団解決  
「解決策」を分類  
メリット・デメリットを確認  
「解決策ベスト3」を決定

これからの時代は「未知の状況に対応できる力」が求められています。本校では、他者との対話や協力が当たり前の行動として身につくこと、そして、学んだ知識を活用しながら課題解決する力を育むことを大切にしています。未来を力強く歩んでいけるよう、今後も生徒一人一人の成長をしっかりとして後押ししてまいります。

# 毎日「1時間以上の学習」に効果！ 岩見沢市教育委員会 分析

岩見沢市教育委員会では、令和7年度の全国学力・学習状況調査やいじめ把握に関するアンケート等の調査結果から、市内の子どもたちの状況を分析し、データに基づいて「望ましい生活・学習習慣」に関するリーフレットを作成しています。右の図にあるように、「毎日、1時間以上の学習をする生徒ほど、平均正答率が高い傾向にある」ことが、数値的な根拠をもとに提示されています。リーフレットでは「5つの約束」として、日常生活で効果的な取り組みを紹介しています。子どもたちの幸せな将来のために、ぜひ、ご家庭で実践をお願いいたします。【詳細:テトル配信】

## Q 普段、1日あたりどれくらい勉強しますか(小6・中3)



## 「5つの約束」

ご家庭で取組をお願いします。

- ① 早寝・早起き・朝ごはん
  - 生活リズムを整える基本的習慣
  - 心身の成長に影響を与えることも
- ② 毎日の家庭学習
  - 無理のない範囲で習慣化
  - 粘り強さ、主体性も身につきます
- ③ 次の日の学習準備
  - 事前の準備は、先を見通すことに
  - 落ち着いた生活の始まりになります
- ④ 読書に親しもう
  - 本を読むことで人の気持ちを考える、想像力や豊かな心も育ちます
- ⑤ 家族との会話を大切に
  - 家族は1番頼りになる安心できる存在です。家族に認められることが何よりも幸せなことです。

子ども一人一人が持つ可能性を最大限に伸ばすため  
みんなで「望ましい生活・学習習慣」に取り組んでみませんか

5つの約束

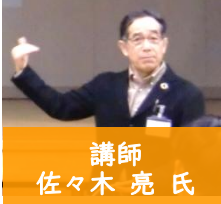
- ① 早寝・早起き・朝ごはん
- ② 毎日の家庭学習
- ③ 次の日の学習準備
- ④ 読書に親しもう
- ⑤ 家族との会話を大切に

令和7年10月 岩見沢市教育委員会

## 情報モラル教室

挑戦

岩見沢市青少年センター「佐々木 亮 様」を講師にお迎えし、情報モラル教室を開催しました。佐々木様は、SNS の適切な利用について、子どもから大人まで分かりやすいリーフレット(センターだより等)を作成し、市内各校に情報発信されています。今回は、豊富なご経験と専門的な知見をもとに情報機器を安全に使用するための大切なポイントについてご講話いただきました。テーマは、「心のブレーキをかけるために」として、日常何気なく利用している SNS が、思いがけず大きな問題につながる危険性について、具体的な事例を交えながらご紹介いただきました。



## 個人の特典から悪用も...

投稿した写真・動画・コメントで場所や個人が特定され、トラブルに発展することがあります。瞳に映りこんだ風景から地域が特定されたり、手の画像から指紋を盗み取られたり等の危険性があります。

## 5年後に見ても大丈夫?!

ネット上に公開した情報は、完全に消去できません。不適切な動画・画像・誹謗中傷等は、後になって消去したくてもデジタルタワーとして残り続ける恐れがあります。また、企業では採用選考時に SNS の不適切な投稿を調査することが一般的になってきています。「5年後の自分」「将来の自分」が困ることのないよう、正しい知識と判断・行動が必要です。



## クリスマスイブ花火大会

日の出・明成校区の子ども達に喜んでほしいと、地域の企業である「そらまめカンパニー」の皆様による花火大会が行われます。

- 期日 12月24日(水)
- 場所 明成中サッカーグラウンド
- 時間 17:00~17:30
- 8,000発 レーザー演出
- 花火打ち上げカウントダウン会場 日の出小学校

駐車場に限りがありますので、乗り合わせてお越しください

## 冬季休業中の連絡体制

- 稼業日(平日) 8:15~16:35 職員対応 \*上記時間外、土日・祝日は自動音声対応
- 学校閉庁日 12/28~1/4 \*自動音声対応
- 緊急連絡 \*自動音声時間帯は、以下のメールにご連絡ください。【明成中 [meiseic@edu.hamanasu.com](mailto:meiseic@edu.hamanasu.com)】

2026 January

- 18日(日) 冬季休業最終日
- 19日(月) 全校集会
- 21日(水)・28日(水) 1年スキー学習
- 23日(金)・30日(金) 2年スキー学習
- 30日(金) 特別支援選考日
- 31日(土) スノーフェスティバル